

第 34 回社会言語科学学会研究大会 プログラム

◎ 1 日目 2014 年 9 月 13 日 (土)

9:30	受付開始 [F棟1F 入口付近]
10:00	開会
10:00-11:40	研究発表(口頭発表) セッション1 [F棟2F 209教室] セッション2 [F棟2F 210教室] セッション3 [F棟1F 109教室] セッション4 [F棟1F 110教室]
11:40-13:00	昼休み(理事会)
13:00-13:05	開催校ご挨拶[H棟2F 202教室] 是永 駿(立命館アジア太平洋大学学長・学校法人立命館副総長)
13:10-14:40	招待講演 [H棟2F 202教室] 講演題目:日本語系クレオール語の形成プロセス 講演者:真田 信治(奈良大学教授・大阪大学名誉教授)
14:40-14:45	休憩
14:45-15:30	総会[H棟2F 202教室] 大会発表賞授賞式[H棟2F 202教室]
15:45-18:15	ワークショップ1, 2, 3[F棟2F 210教室、1F 109教室、110教室]
18:30	懇親会 [E棟 パシフィックカフェ]

◎ 2 日目 2014 年 9 月 14 日 (日)

10:00	受付開始 [F棟1F 入口付近]
10:30-11:45	研究発表(ポスター発表)[F棟1F アトリウム]
11:45-13:00	昼休み(各委員会)
13:00-15:15	研究発表(口頭発表) セッション5 [F棟2F 209教室] セッション6 [F棟2F 210教室] セッション7 [F棟1F 109教室] セッション8 [F棟1F 110教室]

◎口頭発表

○ 1 日目 2014 年 9 月 13 日 (土)

・セッション1 10:00-11:40 [F棟2F 209教室] 司会:榎本 剛士(金沢大学)

10:00-10:30	非デスマス体の指標的意味 岡崎 渉(広島大学)
10:35-11:05	外資系企業における日本人従業員のコードスイッチング ーモノレクタルな視点からー 齋藤 純子(テンプル大学ジャパンキャンパス)
11:10-11:40	熊本市内方言におけるアスペクト表現のコードスイッチングとその要因 吉里 さち子(立命館アジア太平洋大学)

・セッション 2 10:00-11:40 [F 棟 2F 210 教室] 司会：大場 美和子（昭和女子大学）

10:00-10:30	内在化された日本軍の規律とキリスト教 —台湾原住民族の日本語の語りから— 荻原 まき（立教大学）
10:35-11:05	話の展開のやり方をターゲットとした「からかい」の分析 初鹿野 阿れ（名古屋大学），岩田 夏穂（大月短期大学）
11:10-11:40	子どもの介入によるインタビュー中断とその回復にみるコミュニケーション資源の活用について 秦 かおり（大阪大学）

・セッション 3 10:00-11:40 [F 棟 1F 109 教室] 司会：生天目 知美（東京海洋大学）

10:00-10:30	視覚情報の有無から見る沈黙解釈の差異 —同一作成者のトランスクリプトの比較を通して— 種市 瑛（立教大学）
10:35-11:05	発話解釈に伴う推測と視線認知 梅木 俊輔（東北大学）
11:10-11:40	視線の振る舞いと対照的な行為タイプの関係性 —同意・非同意ターンに着目して— 杉浦 秀行（茨城大学）

・セッション 4 10:00-11:40 [F 棟 1F 110 教室] 司会：中東 靖恵（岡山大学）

10:00-10:30	勧誘会話における日中の配慮の仕方 —被勧誘者が勧誘内容に興味がない場合— 劉 丹丹（大阪大学）
10:35-11:05	日本語とスワヒリ語における「勧誘」の対照研究 —「勧誘の受諾」の会話から— 中垣 友江（大阪大学）
11:10-11:40	日韓の同性間の談話における聞き手の発話様態 —ポライトネスの観点からみる日韓差と男女差— 張 允娥（大阪大学）

○2日目 2014年9月14日(日)

・セッション5 13:00-15:15 [F棟2F 209教室] 司会:柳田 直美(一橋大学)

13:00-13:30	対話におけることわざの使用とその動機づけ 平川 裕己(神戸市外国語大学)
13:35-14:05	「味」のレトリック —日韓のTVコマーシャルで使用されている「おいしさ」の表現— 武藤 彩加(琉球大学)
14:10-14:40	関西方言話者が共通語形を選択するとき —認知的な観点から— ヘファナン ケビン(関西学院大学), 平塚 雄亮(西南学院大学)
14:45-15:15	被災地の方言を撮る —方言研究者による映像アーカイブ— 櫛引 祐希子(追手門学院大学)

・セッション6 13:00-15:15 [F棟2F 210教室] 司会:日高 水穂(関西大学)

13:00-13:30	就職活動と英語に対する大学生の意識 —あるケース・スタディから— 森住 史(成蹊大学)
13:35-14:05	方言接触による方言習得と方言レベリング —メキシコシティ日系コミュニティにおける日本語否定の形態素の変異— 奥村 晶子(東京大学)
14:10-14:40	実時間調査による共通語化モデルの検証 —国立国語研究所の鶴岡調査から— 阿部 貴人(国立国語研究所)
14:45-15:15	台湾花蓮県萬榮村におけるランゲージシフト 簡 月真(国立東華大学)

・セッション7 13:00-15:15 [F棟1F 109教室] 司会:本田 弘之(北陸先端科学技術大学院大学)

13:00-13:30	類義語としてのカタカナ語・漢語の意味的相違 —「シーズン」と「季節」の意味相違についての考察— 陳 暁静(立命館大学)
13:35-14:05	ジャワ語の敬語の習得をより易しいものへ —敬語語彙目録の再検討— スリブディ レスタリ(無所属)
14:10-14:40	日本語の翻訳字幕における省略と縮約の実現 —韓国語との対照を通して— 尹 盛熙(関西学院大学)
14:45-15:15	意味機能に基づく日本語フィラーの使用実態 —中国人日本語学習者と日本語母語話者との対照に着目して— 葛 欣燕(九州大学)

・セッション8 13:00-15:15 [F棟 1F 110教室] 司会：安井 永子（名古屋大学）

13:00-13:30	カーレースの実況中継における予想と検証の発話連鎖 劉 礫岩（滋賀県立大学），細馬 宏通（滋賀県立大学）
13:35-14:05	敗者へのインタビュー —スポーツ競技後インタビューの切り出し方— 細田 由利（神奈川大学），アリン デビッド（神奈川大学）
14:10-14:40	Co-constructing Argument in Peer Discussion —Single Episode Analysis of Conflict Talk— アリン デビッド（神奈川大学），細田 由利（神奈川大学）
14:45-15:15	理容行為の実践を巡る様々な発話の組織化 名塩 征史（北海道大学）

◎ポスター発表

○2014年9月14日（日）10:30-11:45 [F棟 1F アトリウム]

司会：榎本 剛士（金沢大学）

P-01	携帯メールにおける日・韓コードスイッチング現象について 李 宥定（九州大学）
P-02	関西在住大学生のポケとツッコミに対する意識調査 VAAGE GORAN（神戸女学院大学）
P-03	フォローアップ・インタビューにおける質問発話の仕方と内容についての一考察 —2つのインタビューを比較して— 赤木 美香（お茶の水女子大学），山口 紀子（国際交流基金）， 柏 楊（明路市場調査（上海）有限公司），中井 陽子（東京外国語大学）
P-04	メールにおける日本語学習者の「ません」と「ないです」 稲吉 真子（広島大学），岡崎 渉（広島大学），蘇 振軍（広島大学）， 谷口 愛保（広島大学），永田 良太（広島大学）
P-05	広告表現における文脈についての一考察 呂 晶（北海道大学）
P-06	就労支援のカウンセリングにおける「自己卑下」の展開 岩田 夏穂（大月短期大学）
P-07	国会における看護師・介護福祉士候補者受け入れに関する議論の分析 —日本語教育の観点から— 布尾 勝一郎（佐賀大学）
P-08	「コネチカットね」 —助詞「ね」が付与された他者発話の部分的繰り返しにみられる相互行為秩序— 横森 大輔（九州大学），安井 永子（名古屋大学），初鹿野 阿れ（名古屋大学）， 勝田 順子（名古屋大学），市村 葉子（名古屋大学），古田 朋子（名古屋大学）

P-09	<p>国内の日本語教育における非日本語母語話者教師の存在についての考察 －日本国内の大学で日本語教育に携わる日本語非母語話者教師へのインタビューより－</p> <p>高橋 雅子（青山学院大学）</p>
P-10	<p>移民児童による親世代の日本語接触変種の使用は侮蔑的なのか －お父さんの言うこと「聞てない聞てない」他1例より－</p> <p>山下 里香（東京大学／日本学術振興会）</p>
P-11	<p>海外における日本語・日本文化の継承はアイデンティティとどう関わるか －国際結婚女性の過去と現在－</p> <p>三宅 和子（東洋大学）</p>
P-12	<p>インタビュー場面における聞き手の理解の表示 －話し手の自己開始修復連鎖における聞き手の反応に注目して－</p> <p>山本 真理（北海道大学）、柳町 智治（北星学園大学）</p>

◎ワークショップ

○2014年9月13日（土）15:45－18:15 [F棟2F 210教室, 1F 109教室, 110教室]

<p>ワークショップ1 〔F棟2F 210教室〕</p>	<p>ロールプレイ会話による方言談話対照研究の試み －地域差・世代差・性差・メディア差に注目して－ 企画責任者：井上 文子（国立国語研究所） 松田 美香（別府大学） 酒井 雅史（大阪大学） 白坂 千里（大阪大学）</p>
<p>ワークショップ2 〔F棟1F 109教室〕</p>	<p>災害時の医療・福祉現場における方言の問題と支援 －東日本大震災から学ぶ減災のための方言支援ツール－ 企画責任者：今村 かほる（弘前学院大学） 岩城 裕之（高知大学） 武田 拓（仙台高等専門学校） 日高 貢一郎（大分大学） 友定 賢治（県立広島大学）</p>
<p>ワークショップ3 〔F棟1F 110教室〕</p>	<p>インタラクションから見る日英語の構文選択 －認知言語学と社会言語学の交流を目指して－ 企画責任者：野中 大輔（東京大学） 貝森 有祐（東京大学） 高橋 杏紗（東京大学） 山田 彬堯（東京大学） 井上 逸兵（慶応義塾大学）</p>